

1. 社会福祉法人 朋 愛 会

① 理事会・評議員会等

	日付	場所	内容
監事監査	2024/5/29	みどり園家族談話室	2023年度会計決算・各事業結果報告等
第1回理事会	2024/6/5	みどり園家族談話室	2023年度会計決算・各事業結果報告等
第1回評議員会	2024/6/27	下関グランドホテル	2023年度会計決算・各事業結果報告等
第2回理事会	2024/11/18	みどり園家族談話室	評議員選任解任委員会 外部委員の選定等
第2回評議員会	2024/12/19	みどり園地域交流ホーム	評議員選任解任委員会 外部委員の選定結果等
第3回理事会	2025/3/10	みどり園家族談話室	2025年度運営方針・事業計画等
第3回評議員会	2025/3/21	古串屋	2025年度運営方針・事業計画等

② 地域貢献活動

- 買い物バスツアー (ゆめタウン長府等) 41回/年
- 地域の清掃活動 ※長府小学校 (9/28)
- 長府地区ふるさと祭り・文化祭への協力員派遣、机の貸し出し (7/13 11/8)
- 福祉 SOS 出張相談会 職員4名派遣 ※長府ゆめタウン (11/16)
- 地域住民対象 料理教室 22名 ※長府東公民館 (3/18)

③ 事業所ごとのサービス利用状況

	特別養護老人ホーム	ショートステイ	デイサービス	ヘルパー	居宅介護支援	介護予防等(包括直営)	ケアハウスわかば
	稼働率	稼働率	1日利用者平均	月利用者平均	月利用者平均	月利用者平均	稼働率
2024年度	97.2%	89.2%	22.9人	92.2人	246.6人	335.8人	100%
2023年度	95.7%	56.0%	20.7人	86.5人	235.5人	321.1人	100%

※2024年5月 定員 特養84名→93名 ショート16名→7名

④ 資金収支差額

	特別養護老人ホーム	ショートステイ	デイサービス	ヘルパー	居宅介護支援	介護予防等(包括直営)	ケアハウスわかば	合計
2024年度	5014万	762万	-128万	-421万	892万	82万	579万	6780万
2023年度	88万	-713万	-633万	44万	162万	138万	330万	-584万

⑤ 職員の状況

男女比			
	女性	男性	合計
2024年度	106人	22人	128人
2023年度	103人	21人	124人

雇用形態					
	正職員	継続雇用	短時間勤務	非常勤職員	合計
2024年度	71人	16人	6人	35人	128人
2023年度	68人	18人	7人	31人	124人

退職者の状況								
	管理職	看護職	介護職	ケアマネ	ヘルパー	その他	合計	離職率
2024年度	0人	1人	5人	2人	2人	1人	11人	8.6%
2023年度	2人	2人	9人	0人	0人	0人	13人	10.5%

時間外・年休取得の状況（平均）				
	時間外（月）	時間外（年）	年休取得日数（年）	年休取得率
2024年度	6.0時間	73.0時間	10.4日	63.4%
2023年度	6.5時間	78.2時間	11.5日	72.7%

2. 介護老人福祉施設 みどり園

2024年3月31日現在、64歳から103歳までの93名（男性19名・女性72名）の方が生活され、平均年齢は、昨年の88歳4か月から89歳8か月となりました。介護度、4.0で昨年度は4.1です。要介護5の方が全体の32.5%、要介護4と5の占める割合が85.0%と昨年度より軽度化の方が増えました。

今年度の退所者数は42名と昨年度34名より増加になっています。その内訳は、死亡9名、長期入院が33名、他施設入所が0名でした。死亡場所は、みどり園が6名でした。週1回話し合いの場を持ち、光風園病院と連携して、欠員補充に努めました。また、入所申込のある方に対して、早めに実態調査に行くなど行いました。引き続き、全スタッフが協力し、経営の視点から欠員期間を限りなく0日に近づけるように取り組んでいきます。

今年度の月間入居率は、年度平均97.2%と昨年95.7%に比べ1.5%増加しました。入院件数は、49件でした。介護保険の增收は、入院期間にも反映されるため中長期化の入院になるかどうかは、治療をお願いしている病院の医療相談員へ治療状況を確認する際に判断し、施設での生活が難しい状況となれば、早い段階でご家族へ、再入所できることなど、しっかり説明の上、待機者にベッドを譲っていただくよう対応に努めました。また、光風園病院と連絡を密にして、入院後の退所日数の減少に努めることができました。今後も入所者の体調管理をはじめ、体調変化・不良を早期発見し、対応することで入院件数、日数が縮減できるよう多職種で連携を図っていきたいと思います。また、空床を積極的に利用し社会資源を有効活用するよう努めていきたいと思います。また、2025年3月の平均介護度が4.0でした。利用が必要な重度化した方の受け入れに努めています。

入所者の高齢化・重度化の現状において、ご家族に対し、ご本人に起きうるリスクについて十分に説明し、一ヵ月カンファレンスでは、ケアプランの内容を確認し、入所者やご家族からのご要望に対する関わり方、介護方法や記録のあり方についても協議・検討し、統一したケアを心掛けました。

引き続き入所者の皆様が快適な生活を楽しめるように、職員一人一人が初心に立ち返り、サービスの基本である、「入所の人権の尊重」・「入所者の立場に立ったサービスの提供」・「入所者の安全確保」・「入所者の苦情に迅速かつ適切に対処する体制づくり」を念頭においてサービス向上に取り組んでいきます。

2025年度 特別養護老人ホームみどり園活動状況表

2025年3月31日現在



入院状況(入院・退院・長期入院退所の日を含む)

	件数	入院日数
2023年度	37件	765日
2024年度	49件	558日

年齢別・性別状況(2025.3.31時点)

	総数	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	19人	93歳	65歳	84歳6ヶ月
女性	72人	104歳	64歳	90歳9ヶ月
全体	91人	104歳	64歳	89歳8ヶ月

退所理由

	死亡	長期入院	他施設・在宅	計
2023年度	19人	12人	3人	34人
2024年度	9人	33人	0人	42人

入所希望待機者数(2025.3月入所検討委員会)

要介護 3・4・5	要介護 2・1	待機者合計
60人		60人

3. みどり園短期入所生活介護

今年度は、5月より定員16名から7名になり、9名は施設入所者になりました。前年度と同様にロングショートステイ利用者の受け入れに力を入れてきました。ロングショートステイには、施設入所者に欠員が生じた場合、すみやかに施設入所が出来るなど、一連の流れが確立されている為、ご利用者ならびにご家族にとって安心して利用できるサービスです。対象者は特養への申し込みをされている方で、在宅サービスを利用しても在宅生活の継続が困難な方、すでに在宅生活が難しく老人保健施設・介護医療院等の施設に入所されている方、もしくは退院後、在宅での生活が難しい方の中から居宅介護支援事業所との協議の上、決定します。

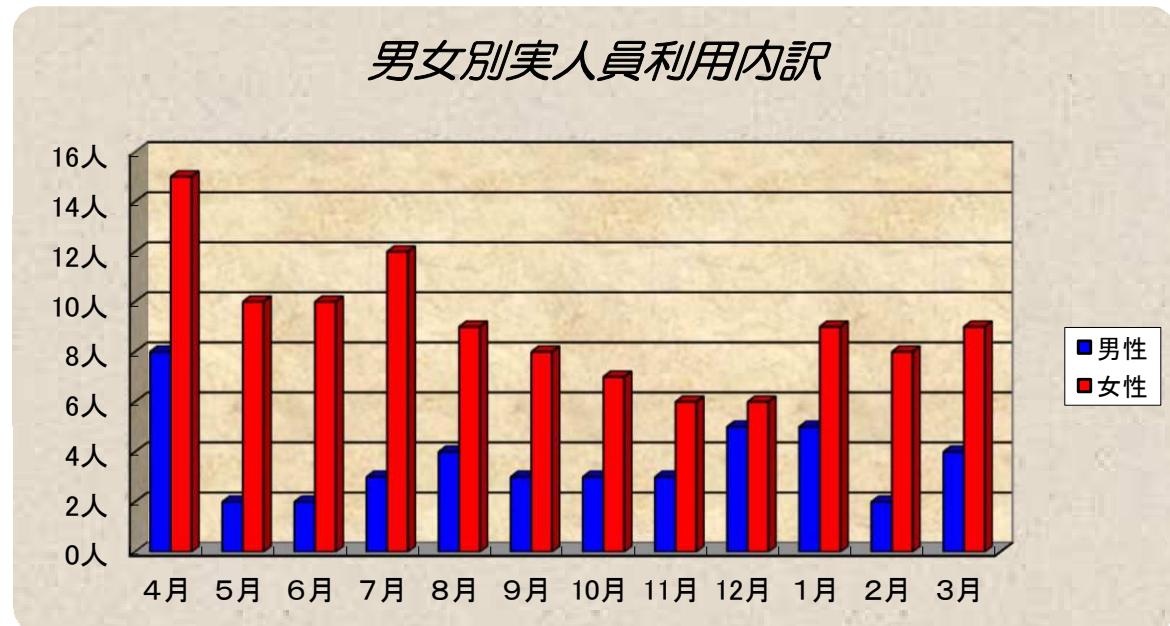
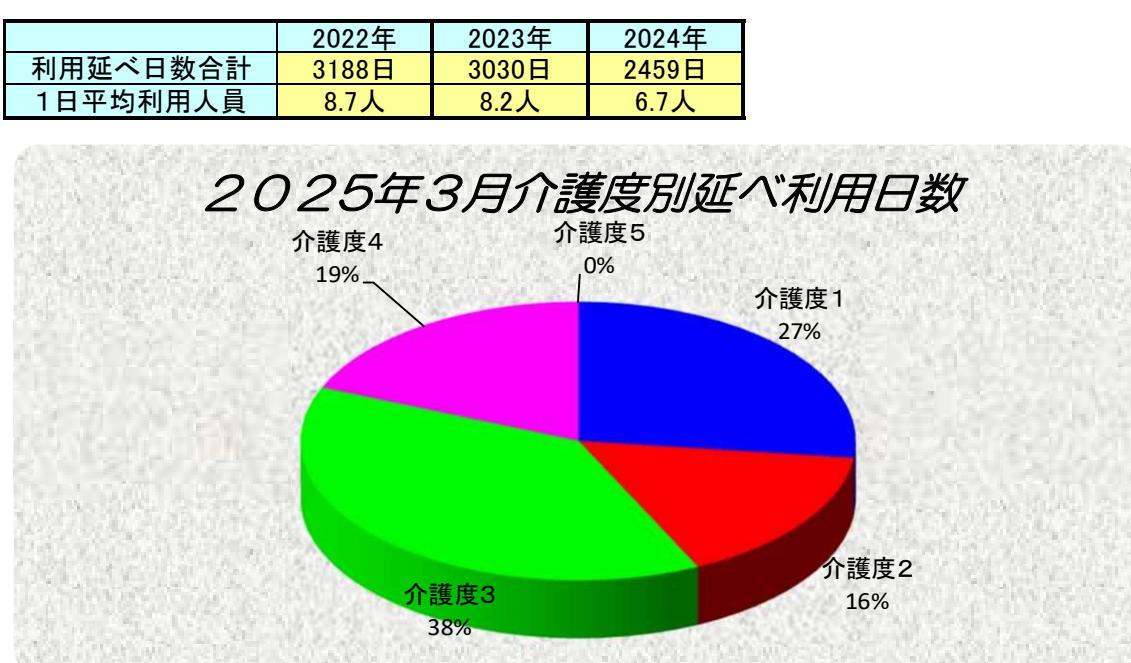
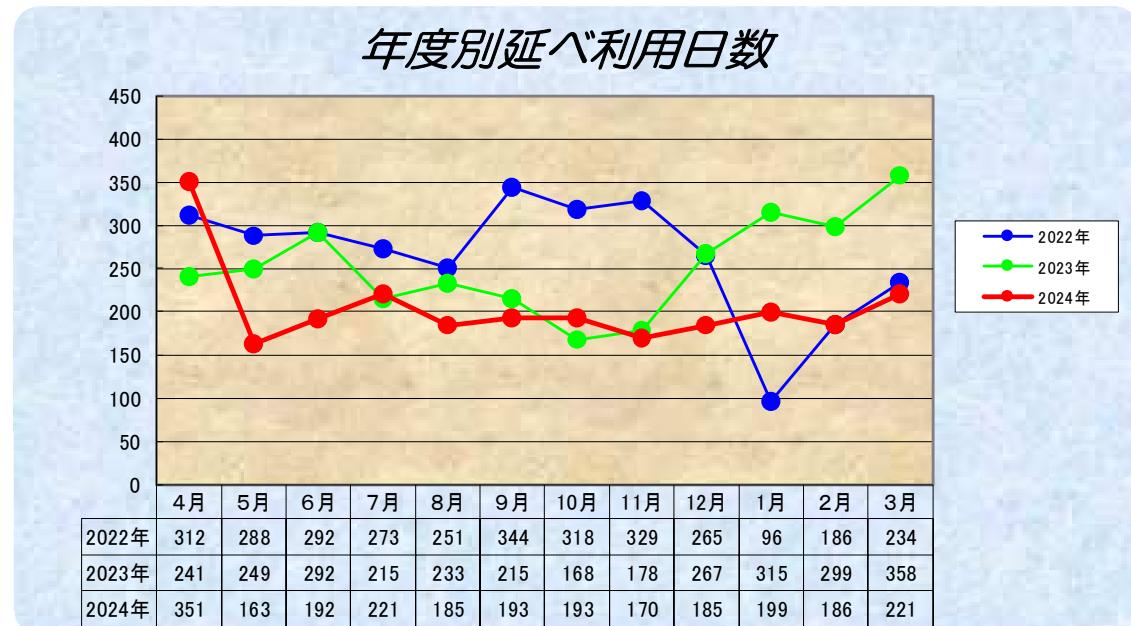
今年度は、週1回の光風園病院との話し合いにより空床期間を短縮することができました。引き続き連絡を密にしていき、空床期間が短縮できるように努めています。延べ利用者数2,459名、1日平均利用者数6.7名でした。

今後も7名定員の枠の中で、経営を安定するため、施設入所者の入院の場合、空床利用の活用や今年度平均介護度2.8をより利用が必要な重度化した方の受け入れに努めています。

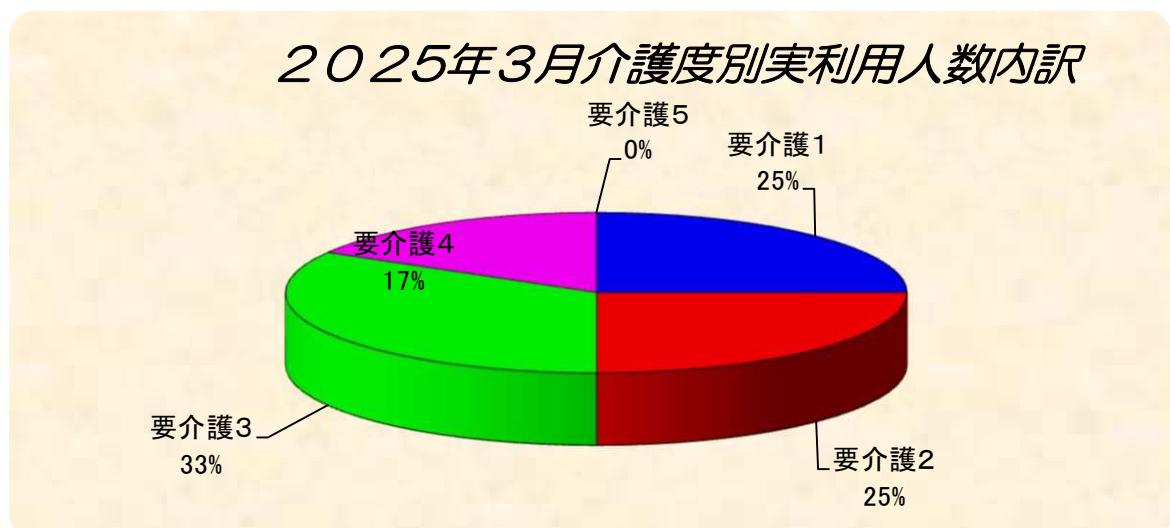
また、施設・各関係機関との連絡・連携を密にし、ご利用者ご家族の要望に幅広く応じられるよう、居室及び職員体制を整備し信頼関係の構築を図るとともに、利用者が楽しみを持って利用できるようアクティビティプログラムの再構築を行い「利用して良かった」「不安なく利用できた」「利用して楽しかった」と言っていただけるよう、また、個々に合ったサービス・声掛けを行い、サービスの質の向上に努めます。

2024年度 みどり園短期入所生活介護活動状況表

2024年3月31日現在



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	8人	2人	2人	3人	4人	3人	3人	3人	5人	5人	2人	4人	44人
女性	15人	10人	10人	12人	9人	8人	7人	6人	6人	9人	8人	9人	109人
全体	23人	12人	12人	15人	13人	11人	10人	9人	11人	14人	10人	13人	153人



4. みどり園訪問介護事業所

ア. 予防給付型訪問サービス、訪問介護

予防給付型訪問サービスは、日常生活上の基本動作がほぼ自立しており、状態の維持・改善の可能性も高い要支援者を対象とするものであり、本人の目標に向けたケアマネジメントに基づき、その人らしい生活を支えるサービスを提供する事業です。

要介護者の支援である、訪問介護は、ご本人の支援と共に、ご家族の介護負担の軽減も目標にしています。

それぞれ、月利用件数、300件を目標にし、地域包括支援センター、各居宅介護支援事業所と連携を図り、利用者の意欲を引き出す援助に取り組み、本人の望む安心した在宅生活の継続に向けて、支援させていただいている。

今年度は、常勤職員2名、非常勤職員8名、昨年度より3名減少といった厳しい状況での事業活動になりますが、信頼され・愛され・支持される事業所を目指し、地域に根ざした福祉サービスの提供に努めて参ります。今後も在宅で援助を必要とする方々によりよい在宅生活の提供ができるよう、安全で安心したサービス提供を心がけ、地域に無くてはならない事業所となる事ができるよう、努力して参ります。

イ. 指定居宅介護・重度訪問介護

指定居宅介護とは障害程度区分1以上の方に対し、身体介護、家事援助、通院等介助等のサービスを行なう事業です。

また、重度訪問介護は障害程度区分4以上の重度肢体不自由者の方を対象とした事業です。今年度は重度訪問介護の実績はありませんでしたが、今後依頼があれば随時すみやかな対応に努めています。

指定居宅介護は、今年度は3名ご利用です。内1名は障害区分6の方のオムツ交換で、専門的なスキルを必要としています。全てのヘルパーの質の向上を図り、利用者に安心した生活を提供できるよう努めて参ります。

ウ. 同行援護

同行援護事業とは、視覚障害により移動に著しい困難を有する障害者に付き添い、外出時において、当該障害者等に同行して行う移動の援護、排泄及び食事等の介護、その他の当該障害者等が外出する際に必要な援助を行う事業です。昨年度は1名のご利用があり、今年度も引き続きご利用です。

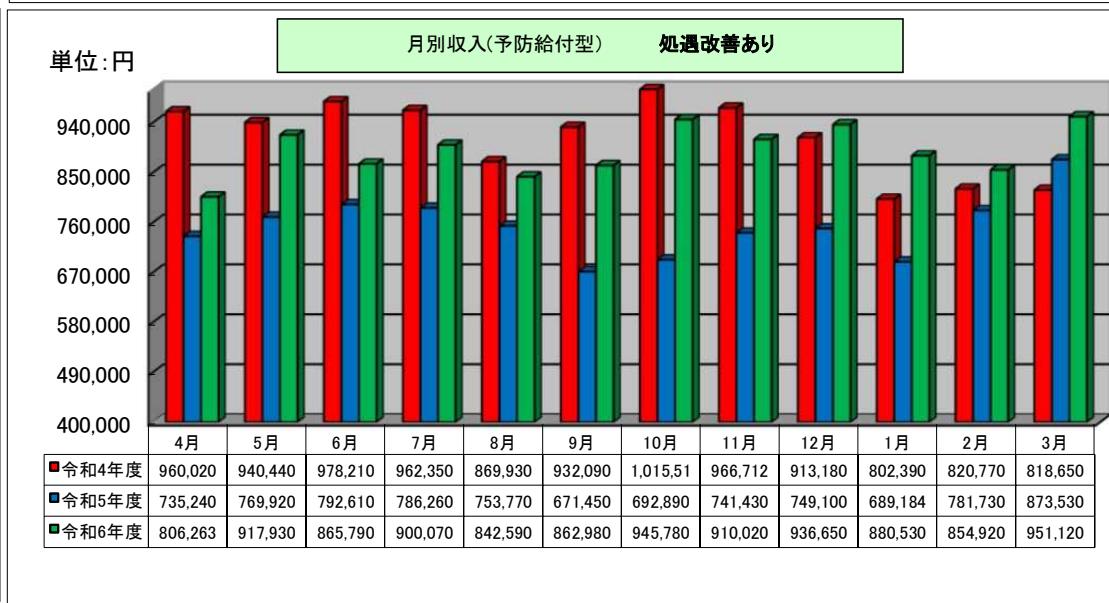
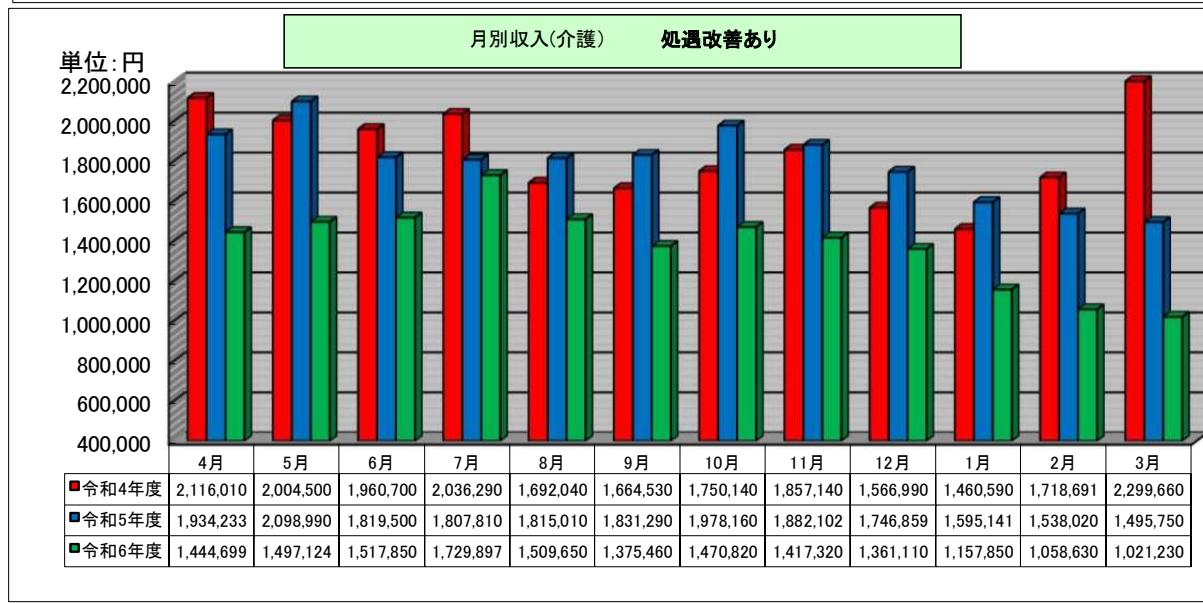
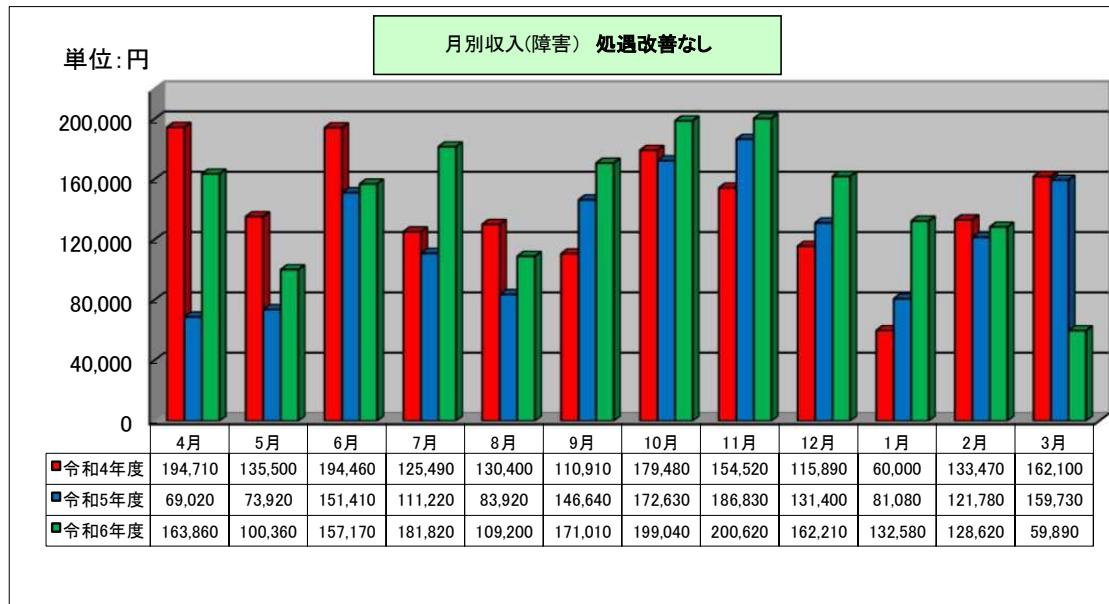
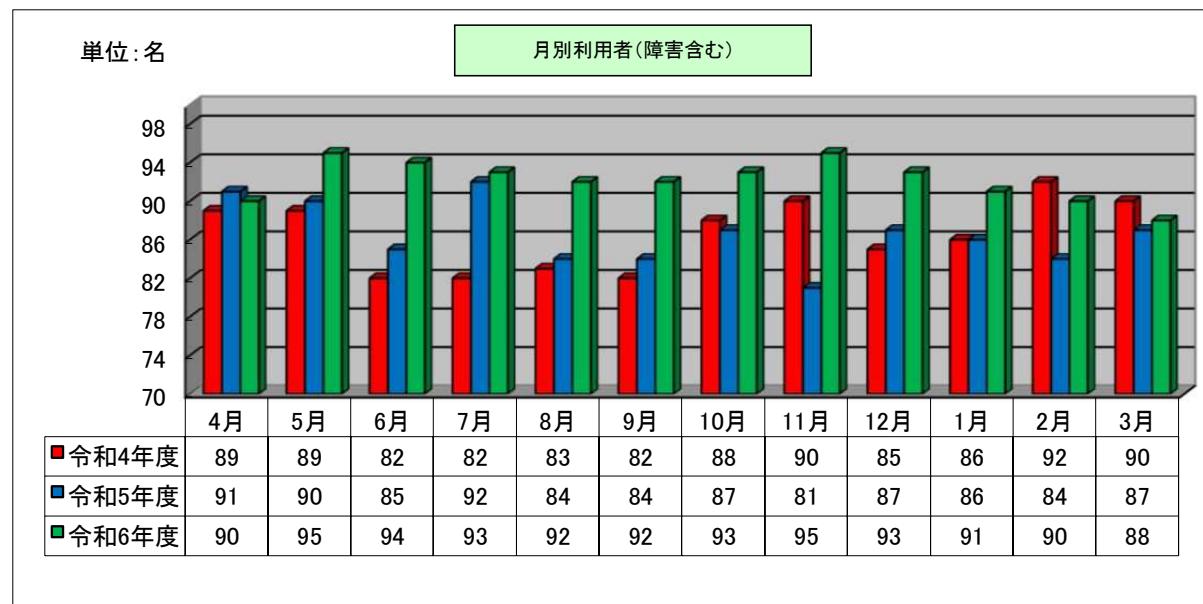
今後も幅広い対応ができるよう努めています。

エ. 下関市移動支援サービス事業

下関市移動支援サービス事業とは、下関市の認定を受けた屋外での移動が困難な障害者等について外出の為の支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的とした事業です。

昨年度は1名のご利用があり、今年度も引き続き、援助をしていきます。

令和4年度～令和6年度比較(訪問介護事業所)



サービス提供責任者必要員数確認

訪問介護、介護予防訪問介護

令和 6 年 3 月分

	12月	1月	2月	1月あたりの利用者数	配置すべき サービス提供責 任者の員数
暦月の利用者数	93	91	90	88	2.5

利用者数について、指定(介護予防)訪問介護事業所と居宅介護事業所等(居宅介護、同行援護、行動援護又は重度訪問介護事業所)を一体的に運営している場合、事業所全体の利用者数の合計する。

2人以上配置しているか？ =

2.5人以上配置しているか？ =



事業所が配置しているサービス提供 責任者の員数(常勤換算後)	
常勤(古谷・金子・西村)	3
非常勤	0
合計	3

5. みどり園デイサービスセンター

ア. 介護予防通所介護・通所介護

1日定員30名、サービス提供時間7時間以上8時間未満の枠内で、入浴・食事・機能訓練・レクリエーションの提供と、ご自宅まで直接伺う送迎サービスを行いました。年度当初1日平均利用人員28名を目標に取り組んできましたが、今年度は1日平均22.9名、延べ7012名のご利用にとどまりました。前年度（延べ6390名）と比較すると9.7%増となりました。目標値に達しなかった原因としては、年間を通じて複数回利用のご利用者が相次ぎ怪我・疾病等により長期入院した事と、施設入所による利用中止や短期入所の定期的利用及び体調不良による突然のキャンセルが重なったためです。

一方、新規顧客獲得のため各居宅介護支援事業所等へ、電話、チラシ送付による広報活動を行い、ご利用者の紹介をお願いしていきました。その為、前年度同様定期的に体験利用者のお話があり、体験された方の利用に繋がる確率も上りました。年間64名の新規利用者がいました。しかし、新規利用者は介護度も低く利用回数も週1回・週2回で介護報酬の增收は望めませんが、今後、長く利用して頂ける利用者が多く長期的に見れば安定した実績に繋がると予想します。

それから当センターで一日過ごして頂く中、楽しみを持って利用してもらえる様、新たなサービスを検討し、取り入れました。月2回の理髪サービス、週2回移動販売車に来て頂くサービスを始めました。独りでは外出が困難な利用者が多い為、当センターを利用中にこれらのサービスを利用できることに喜ばれています。又、フットケアの資格を持った職員による、フットマッサージを始めました。フットマッサージを楽しみに来られる利用者も多数いらっしゃいます。引き続き、利用者に喜ばれ、楽しみとなるサービスを考え取り入れていきます。

ドクターメドマー・ホットパックによる癒しの空間も残し、爪切り等の整容も行い会話の場を作っていました。また、個別機能訓練、個別運動では、理学療法士を中心にご利用者個々の身体能力に応じて個別機能訓練計画書を作成し、多職種と連携しながら運動能力向上に取り組み、ご自宅での日常生活が安心・安全にお過ごしできるよう目標に挙げて取組んできました。

今後もご利用者本人やご家族との信頼関係を築きながら「利用日が待ち遠しい」サービス提供事業所として地域に根ざした事業経営に努めます。

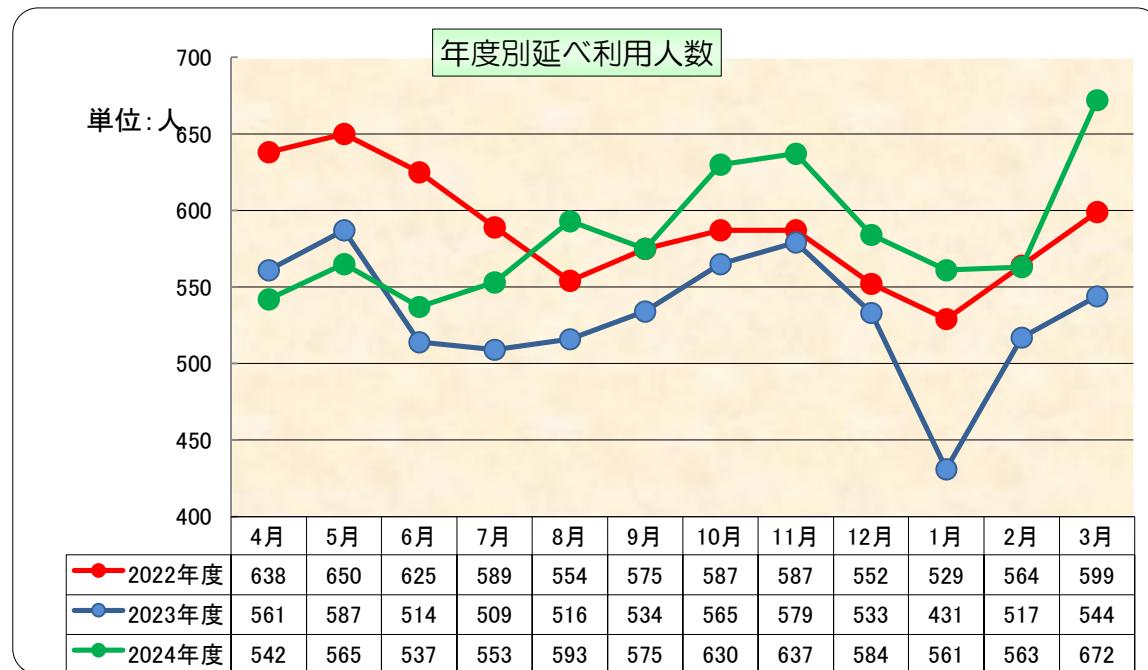
イ. 下関市配食サービス事業

配達の際には安否確認を確実に行い、異変・異常時には即座に関係機関へ連絡が取れる体制を整え、地域の独居高齢者が健康に安心して暮らせるように支援しました。食中毒予防などにも細心の注意をはらい季節感、彩り、栄養バランスを考慮した家庭的で美味しい配食弁当を調理し配達しました。献立内容以外にも保育園児からの絵を添えた手紙を配食弁当と一緒に渡しし、配食を通じて季節等を楽しむことが出来るよう工夫を行いました。

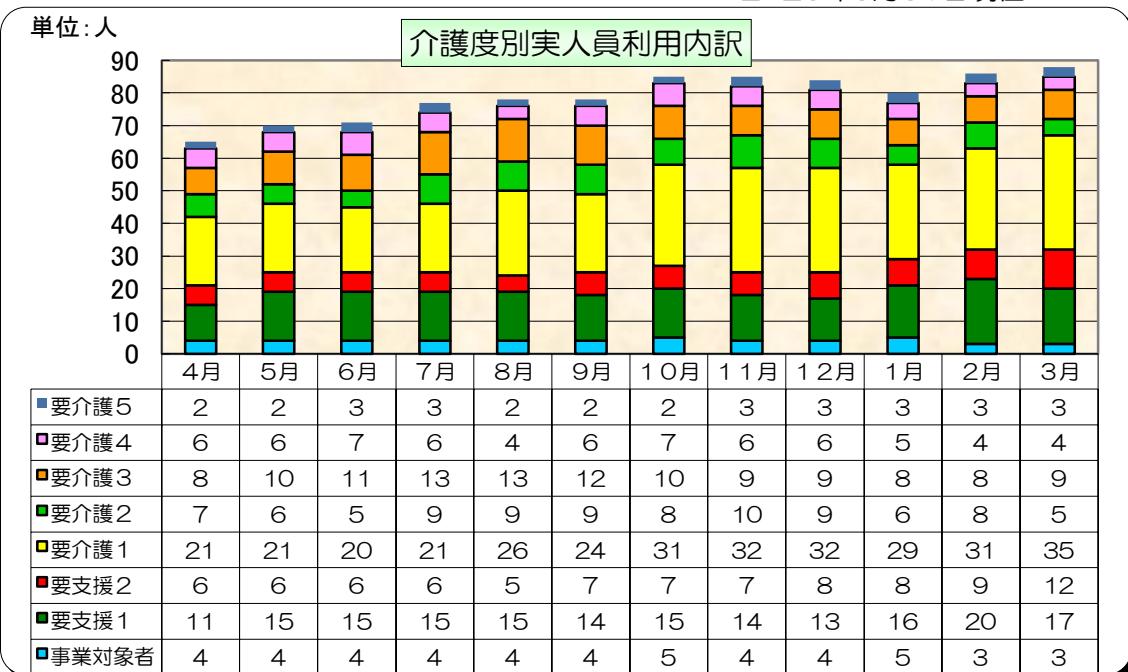
現在ご利用者はいませんが、今後も新たな配食希望者がいらしたとき、その方が安心して食事が出来るよう体制を維持していきます。

2024年度 みどり園デイサービスセンター活動状況表 (日常生活総合支援事業・通所介護)

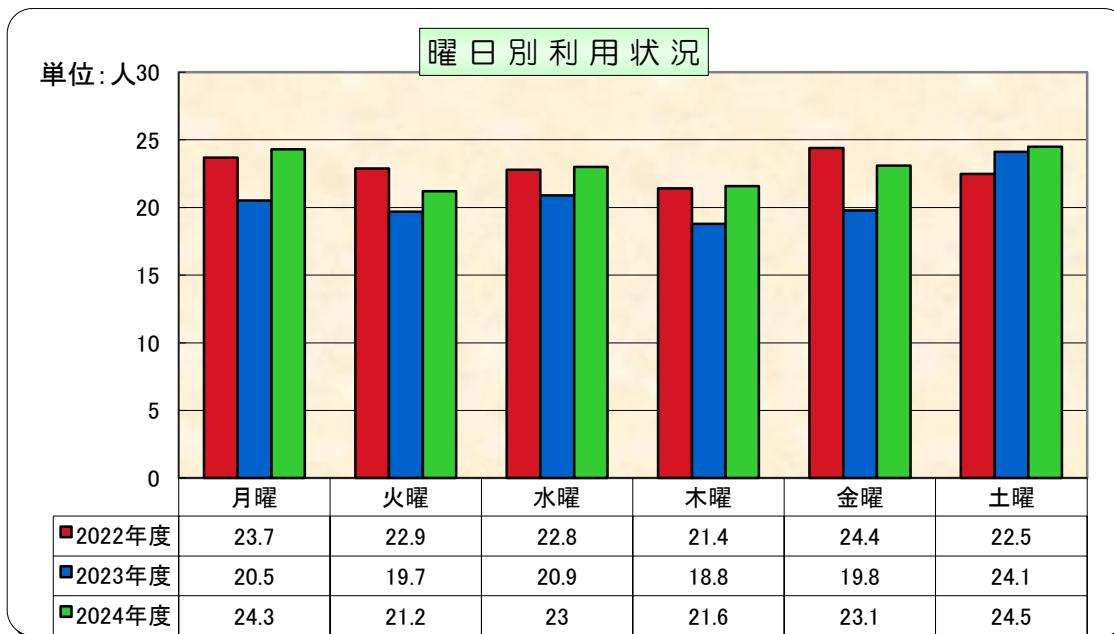
2025年3月31日現在



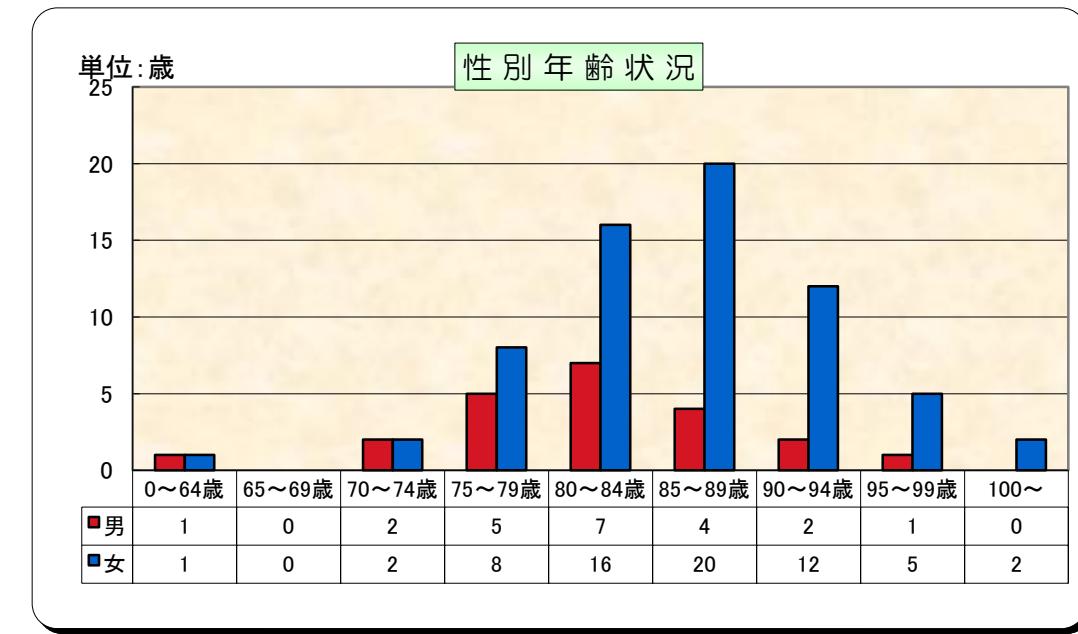
月別利用状況		合計
2022年度延べ利用人員		7,049
2023年度延べ利用人員		6,390
2024年度延べ利用人員		7,012



平均介護度 予防除く	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	2.11	2.16	2.30	2.25	2.02	2.11
	10月	11月	12月	1月	2月	3月



一日平均	
2022年度	23.0
2023年度	20.7
2024年度	22.9



区分	人員	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	22	52	95	81
女	66	62	102	85
全体	88	—	—	84

6. みどり園居宅介護支援事業所

今年度も介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で、本人が望む生活がしていけるように介護支援専門員（ケアマネジャー）が本人や家族の希望に基づきケアプランを作成し、「その人らしい在宅生活実現」のサポートをしてまいりました。また、個々のレベルアップ及び生産性向上のため、オンライン研修会に積極的に参加し、医療機関や多職種間との連携を深め、マネジメントに生かしました。

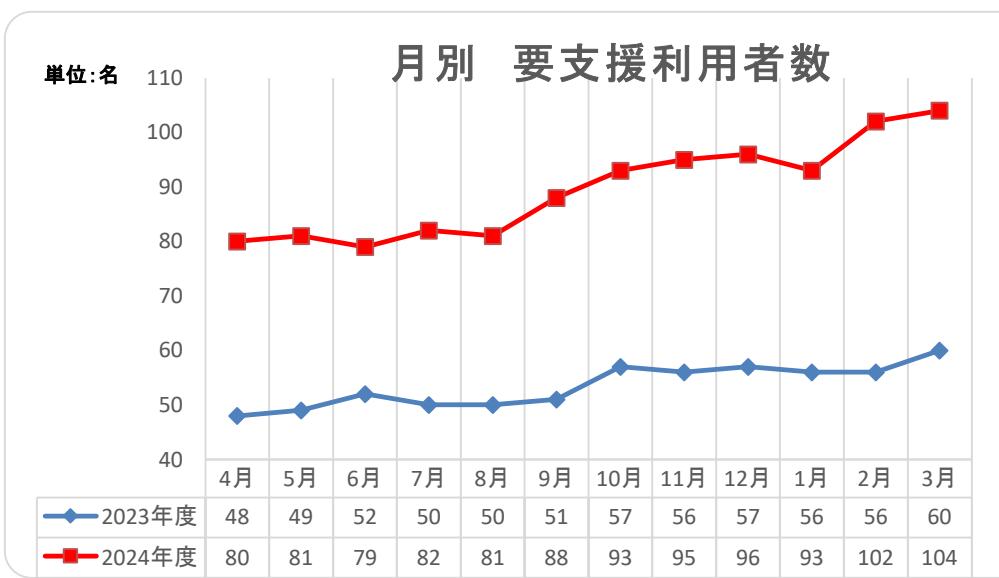
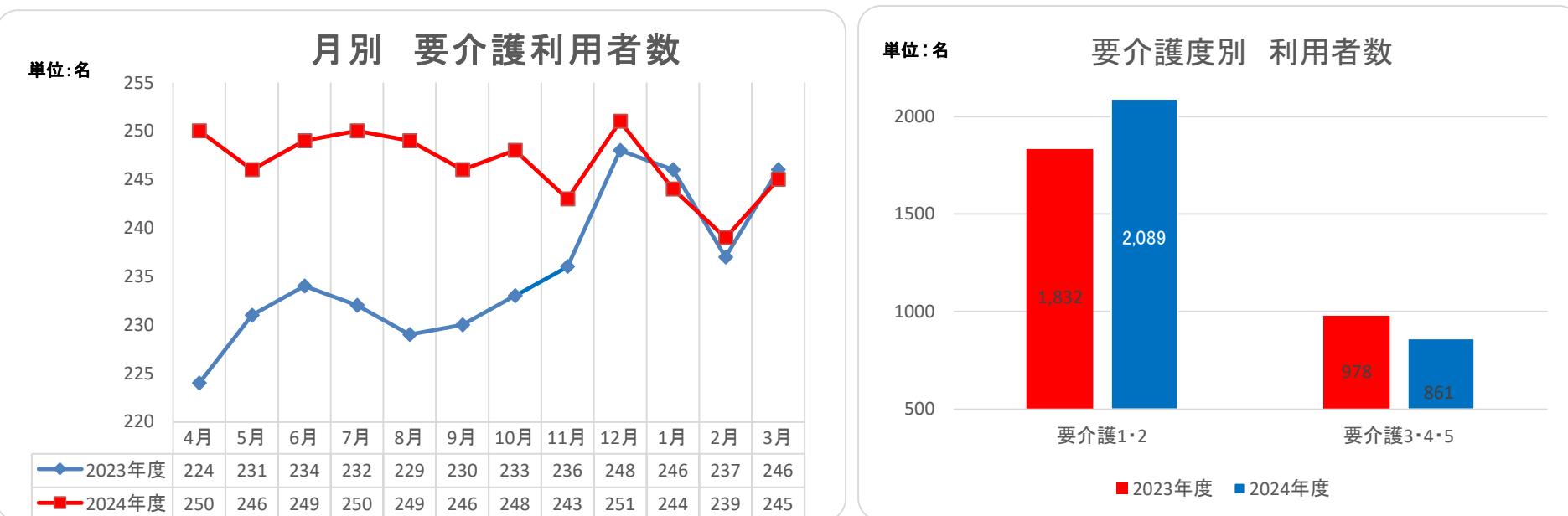
まず、利用者数について、2024年度の要介護の延べ利用人員は2,950名で、2023年度2,826名に対し124名の増となりました。介護支援専門員の1名増員、また困難事例などで介護サービスを緊急で必要とされている利用者を積極的に受け入れたことで新規相談件数の増加に繋がったものと思われます。しかし月1名当たりの持ち件数は、30.8件と今年度の目標持ち件数である35件に達することができませんでした。要介護度別でみると、今年度は要介護1・2の利用者が2023年度に比べ201名増加しました。介護認定審査の基準が厳しくなり介護度がつきにくくなつたことが増加に繋がったものと思われます。要介護3・4・5の利用者につきましては、今年度は、2023年度に比べ41名減少しました。これも介護度がつきにくくなつた事が要因と考えられ、また重介護の利用者が入院や施設入所によりケアマネジメント契約を終了する件数が増加したためです。2025年度も引き続き地域住民や医療機関、行政機関からの相談を可能な限り積極的に受けていきます。

事業運営として、ケアマネジメント面では、加算を確実に算定できるよう根拠となる書類の二重確認を行いました。また事業所内の情報交換、課題の共有、相談がスムーズに行えるよう定例会の実施に努めました。事務負担の省略化、軽減の取り組みとして現在行っている事務作業の見直しを行い、不要な書類や重複している書類などが無いか洗い出し効率的に事務作業が行えるようにしました。

2025年度も人材育成に重点を置き、すべての介護支援専門員が適切なケアマネジメントが出来ることを目標とし、一人ひとりの利用者に対して、質の高いケアマネジメントを提供できる教育、指導、管理体制整備に重点を置き、一定の水準でケアマネジメントを提供できるようになることを目指します。

2024年度 居宅介護支援事業所活動狀況表

2025年3月31日現在



	2023年度	2024年度	対 比
要 介 護 1	1,292名	1,595名	303名
要 介 護 2	596名	494名	△102名
要 介 護 3	480名	430名	△50名
要 介 護 4	332名	346名	14名
要 介 護 5	126名	85名	△41名
合 計	2,826名	2,950名	124名

**要介護 介護支援専門員1名当たり件数 対比
【目標件数 35件】**

	2023年度	2024年度	対 比
介護支援専門員数	7名	8名	1名
月 1名当たり件数	33.6件	30.8件	-2.8件

7. ケアハウスわかば

2024年度の稼働率は昨年に続き100%と50人満床を確保できました。退居者数は10人と多く、特に2月、3月は6人が退居と定員確保が危ぶまれましたが、各関係機関との連携を密にして行い、新規入居者を確保できました。

新規入居者は在宅からが最も多く、病院から退院後の生活場所として2名が入居しています。なお、2024年度の申込者は15名でしたが、現在の待機者は3名となっています。今後も定員確保のために関係機関と連携をとって参ります。

蛍光灯が2027年には製造中止になることから、従来の蛍光灯からLEDの交換が必要になります。

今回、下関市環境政策課から出された「下関市中小企業者等LED照明設備導入促進補助金」を活用して一部、LED設置工事を行いました。使用頻度の高い事務所と厨房を工事して、総事業費935,000円のうち補助金420,000円を活用してLED照明に交換いたしました。今後、廊下等まだ多くの蛍光灯があり、LEDの更新が必要になります。

食事は生活のかなめであり、50人すべての方にいきわたる大切なサービスです。嗜好調査をはじめ、入居者の声に耳を傾けながら、手づくり感を大切に食事の提供をしています。そのため開設以来、入居者より好評を得ており、新しく入居された方も「わかばの食事は美味しい」との声を頂いています。物価高騰が厳しいなか、これまでの評価を継続するために厨房との連携を行い、より良い食事サービスの提供に努めて参ります。

その人らしい暮らしと生活に潤いをもたらせるために、布手芸や書道、映画上映会をはじめショッピング等、時にはバスでの外出行事も行いました。わかばは行事が多いと評判で入居者の楽しみになっています。

なお、書道については、師範の免許を持つ職員が担当し、入居者はもとより、コロナ禍前は、地域の方も多く参加されて、書道教室が地域交流の一環を担っていました。しかし、コロナ以降は外部からの参加は中止となっており、地域の方より書道教室の再開を望む声があり、地域貢献においても課題となっています。なお、書道教室担当の内田一成施設長は令和6年度厚生労働大臣表彰を受賞しました。

当施設は床暖房が全居室に設置され無料で使用が出来ました。床暖房は入居者より好評で、セールスポイントでもありました。しかし、1部屋につき約3000ワットの電力量がかかり、電気代の施設負担が多くなることが分かりました。

11月に入居者懇談会を開催し、床暖房にかかる電気代によって施設負担が多くなることを丁寧に説明し、無料での使用を1月いっぱいで終了することに致しました。なお2月以降、床暖房を利用したい方については、1か月につき6,000円を頂くように致しました。

サービス付き高齢者住宅をはじめ市内には多くの施設が点在し、定員の確保が難しくなります。物価高騰や入居者の重度化など経営環境は厳しくなりますが、低料金で利用できるケアハウスの魅力を発信して定員確保に努めます。そして、入居者の方には「わかばで暮らせてよかったです。」と言って頂けるように努めます。

2024年度ケアハウスわかば入居者状況

2025年3月31日現在

① 月別入居状況(定員50人 毎月1日付)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
退居	0	0	0	0	1	0	
新規	1	0	0	0	0	1	
定員 每月1日付	50	50	50	50	50	50	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
退居	2	1	0	0	4	2	10
新規	0	2	1	0	0	4	9
定員 每月1日付	50	50	50	50	50	50	50

② 新規入居者状況

入居前の居住場所	
自 宅	病 院
長府 6人	王司病院 1人
小野田 1人	よしみず病院 1人

③ 退居者状況

退居先		
長期入院	他施設へ転居	その他
光風園病院 5人	長府さわやか園 2人	自宅 1人
	グループホームきらら園 1人	娘宅 1人

④ 新規入居者介護認定状況(3人)

介護認定	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	3	0	3	2	1	0	0	0

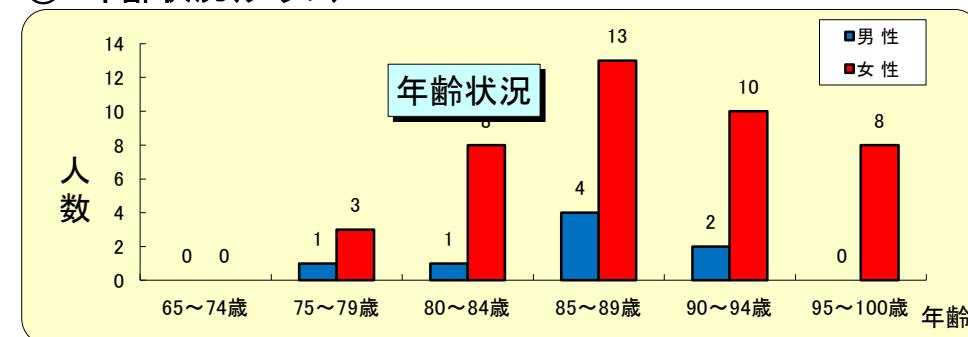
⑤ 要介護度認定状況(50人)

介護度	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
2024年度	16	16	6	9	0	2	1	0
2025年度	13	15	4	16	2	0	0	0

⑥ 年齢状況

年齢	65～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～100歳	計
男性	0	1	1	4	2	0	8
女性	0	3	8	13	10	8	42
合計	0	4	9	17	12	8	50

⑦ 年齢状況(グラフ)



⑧ 平均年齢

区分	最高年齢	最低年齢	平均年齢	全体
男性	90	79	84	87.9
女性	99	77	85.9	

⑨ 在宅サービス種類別利用状況

サービス	ヘルパー	デイサービス	デイケア	福祉用具貸与	訪看	訪問歯科診療
2023年度	21	8	1	16	3	1
2024年度	23	16	1	32	3	1

⑩ 申込者

2024年度申込者数	現在の待機者数
15	3

8. 下関市長府地域包括支援センター

今年度の報告を、別紙「2024年度長府地域包括支援センター事業計画」（以下「事業計画」という。）及び「2024年度明らかになった地域課題と対応状況」（以下「地域課題」という。）により説明いたします。

今年度は、事業計画「認知症高齢者とその家族への支援」を重点的に展開しました。「具体的手法」1番目の普及啓発については、認知症サポーター養成講座を支援者と共に11回実施しました。

長府地区のすべての小、中学校だけではなく、高校や公民館などで幅広い年齢層の方対象に認知症の理解を広げましたが、中でも、初めての取り組みとして、長府小学校教師対象の講座を開催できたことは、非常に有意義であり必要性を感じました。来年度も開催予定ですが、他の学校でも普及されることを期待します。

次に「具体的手法」3番目の交流会開催ですが、今年度新しく長府地区に男性介護者のつどいをスタートしました。『男はつらいよ』の映画からヒントを得て、『寅さんの会』と命名し、ケアマネジャー、薬剤師、包括のスタッフ4名で会議を重ね、3回開催しました。今までやったこともなかった調理、掃除などの家事に奮闘し、入浴や排泄の介助の辛さなどを一人一人が話され、笑いあり、共感ありの集いの場になっています。

当初、長府地区の方を対象としていたのですが、すでに、他地区の方も来られていますので柔軟に対応させていただき、いずれは、下関の認知症家族会の仲間入りが出来ればと考えています。

次に、「地域課題」の2番目です。高齢者が車の免許返納をしたあと、家族の支援もなく、自宅が坂の上だったりするとタクシー利用に頼るしかないのでですが、タクシーの予約がとれなかったり、かなり待たされるという声が多く聞かれます。買い物は少し我慢できても、通院は緊急性もあり命に関わる問題です。又、車が確保できたとしても、一人での受診が不安な方も多く、認知症の方であればなおさらです。通院乗り合いタクシーの実現や有償ボランティア、インフォーマルサービスの充実拡大に向けて関係機関と検討しなければいけないと実感しています。

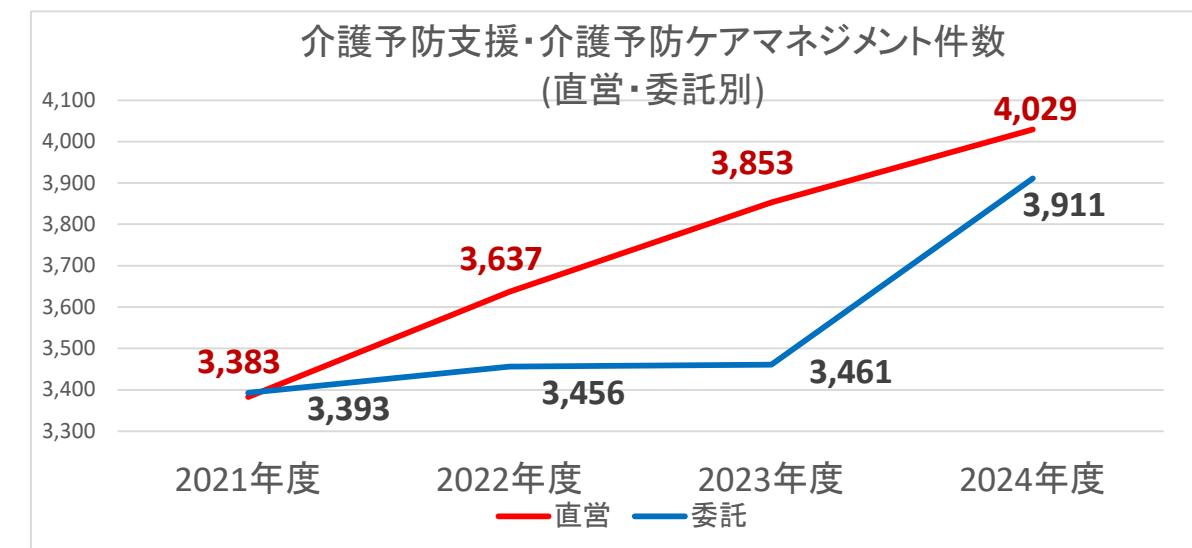
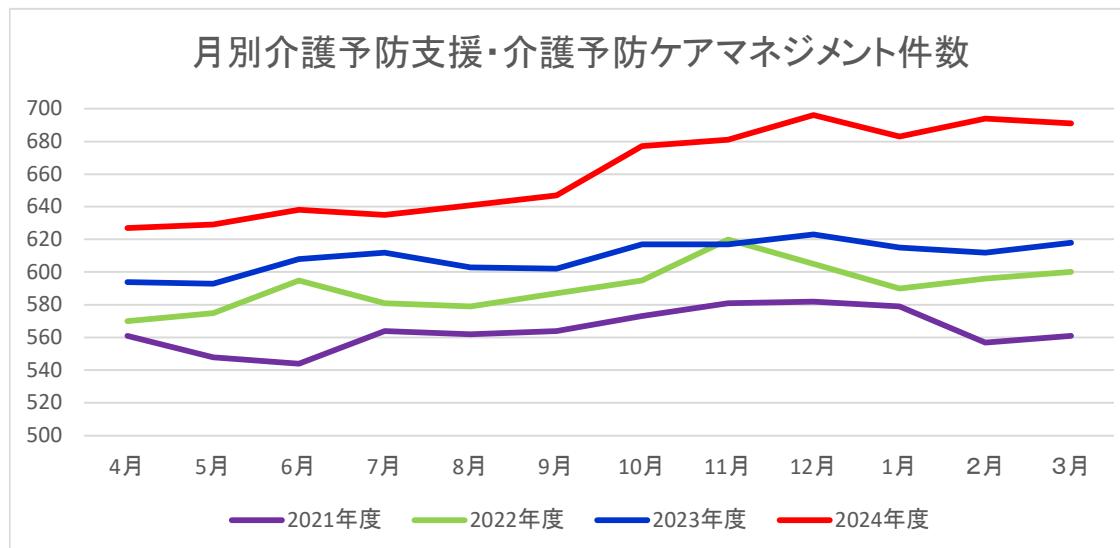
介護予防プランの委託先がなかなか見つからず厳しい毎日ですが、これからも職員の健康管理や業務効率化の見直しを図り、ワンチームで業務を推進してまいります。

◎下関市高齢者住宅等安心確保事業

高齢者が自立して安心安全な生活ができるよう設計された、緊急通報システム付きのバリアフリー公営住宅で、長府古城市営APのR5, 6, 7, 10, 11の29部屋の入居者の安否確認、緊急時の駆けつけを24時間365日対応で行いました。2024年度は1件のみ、電話による正報があり駆け付け対応をしました。日頃は包括職員が交代で1日3時間、生活相談室に出向き、生活指導や相談対応、安否確認を行っています。6月5日にシルバーハウジング協議会を開催後、防火訓練も実施しました。今後は緊急通報システム機器の老朽化が心配されますが、シルバーハウジング入居者の皆様が今後も安心して生活していただけるよう支援してまいります。

2024年度 下関市長府地域包括支援センター活動状況表

2025年3月31日現在



介護予防支援・介護予防ケアマネジメント件数

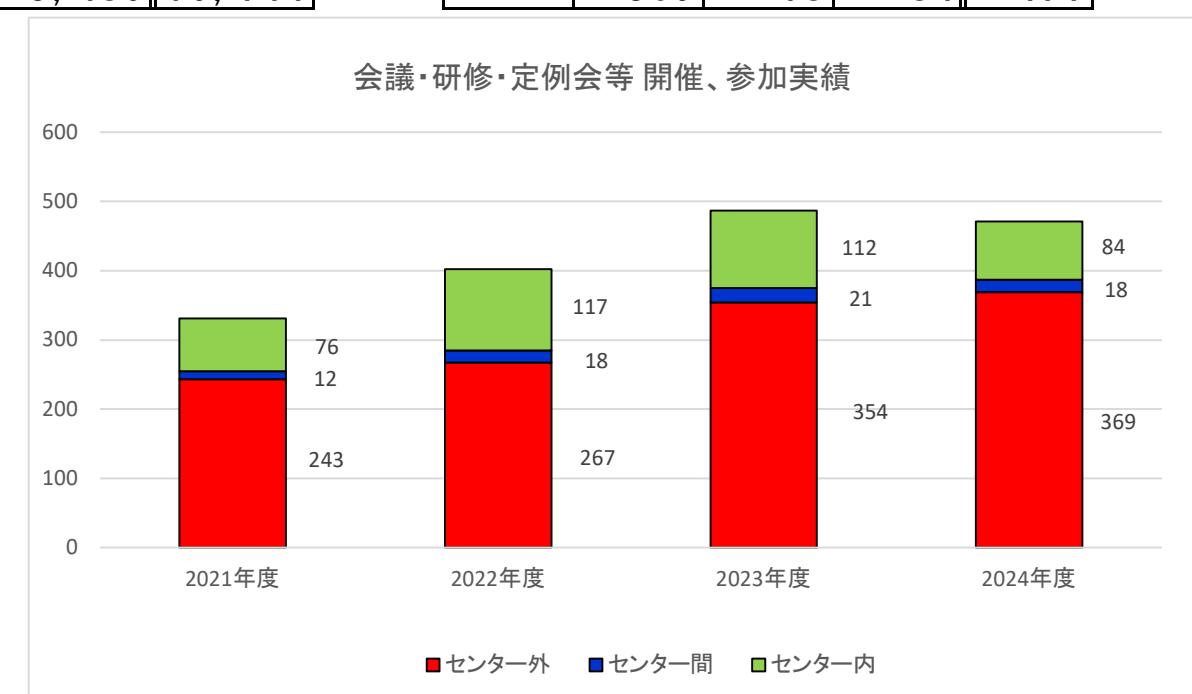
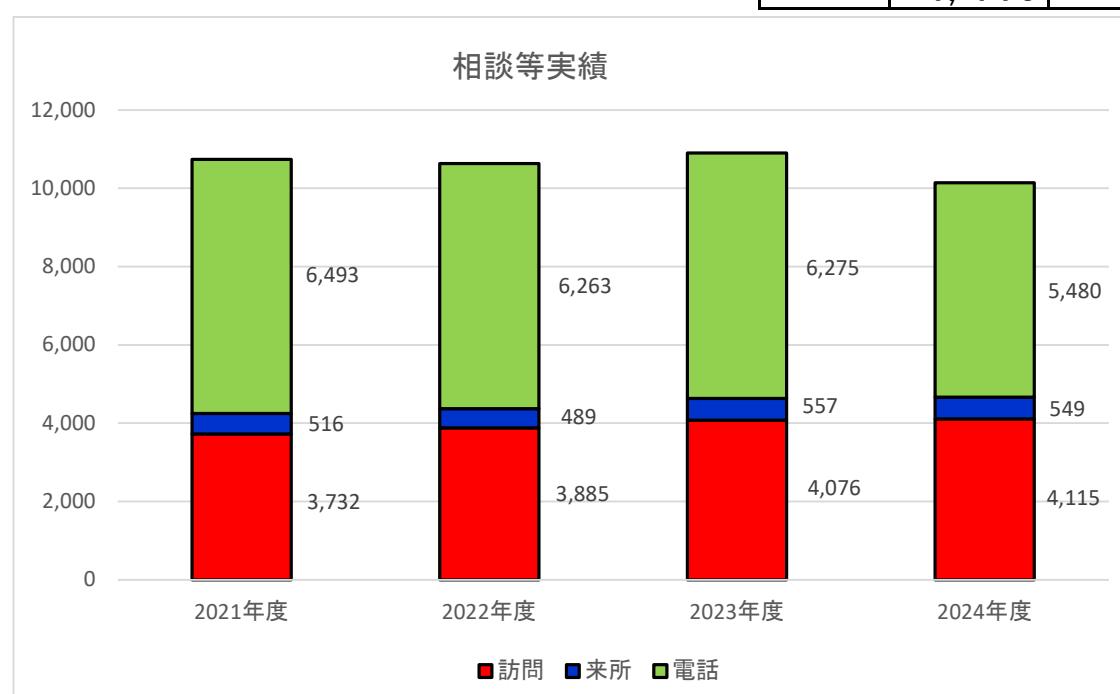
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
直営	3,383	3,637	3,853	4,029
委託	3,393	3,456	3,461	3,911
合計	6,776	7,093	7,314	7,940

相談等実績

	訪問	来所	電話	合計
2021年度	3,732	516	6,493	10,741
2022年度	3,885	489	6,263	10,637
2023年度	4,076	557	6,275	10,908
2024年度	4,115	549	5,480	10,144

会議・研修・定例会等開催、参加実績

	センター外	センター間	センター内	合計
2021年度	243	12	76	331
2022年度	267	18	117	402
2023年度	354	21	112	487
2024年度	369	18	84	471



2024年度 長府地域包括支援センター事業計画

	重点事業	具体的手法		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
共通項目	認知症高齢者とその家族への支援	地域における見守り強化のための認知症理解の普及啓発	計画			講座			講座		講座			講座	認知症フェア
			実績	5/22知っ Tok 認知症塾	6/18土司小 6/20喜喜小	6/27長府公民館 7/24長府小教師		9/17, 25長府高 9/26知っ Tok 塾 9/26長府小		11/27知っ Tok 塾 11/7長府中 11/29喜喜小		12/6長成中	1/15下リハ看学 1/22知っ Tok 塾		3/16認知症フェア 3/26知っ Tok 塾
		認知症カフェの運営支援	計画	カフェ支援 4か所	カフェ支援 3か所	カフェ支援 4か所	カフェ支援 4か所	カフェ支援 3か所	カフェ支援 5か所	カフェ支援 3か所	カフェ支援 4か所	カフェ支援 3か所	カフェ支援 4か所	カフェ支援 3か所	
			実績	カフェ支援 4/24道くさ	カフェ支援	カフェ支援 6/26道くさ	カフェ支援 7/29Dカフェ	カフェ支援	カフェ支援	カフェ支援 10/6Cースの会 バスハイク 10/13らん伴支援 10/30道くさ 10/30Dカフェ	カフェ支援	カフェ支援 12/7市民公開講座 12/11道くさ	カフェ支援 1/24Dカフェ	カフェ支援 2/26道くさ	カフェ支援
		医療関係者、家族会と介護者交流会開催	計画	準備	準備	らんらん会	男性介護者の集い		らんらん会		男性介護者の集い				
			実績	5/23らんらん会会議	6/1らんらん会 6/22フレ男性 介護者の会				10/25寅さんの会			1/17寅さんの会	2/8らんらん会	3/16認知症フェア	
	地域包括支援センターの更なる周知	地域包括支援センターの機能の周知	計画	公民館だより	公民館だより	公民館だより	公民館だより	公民館だより ほうかつ通信	公民館だより	公民館だより	公民館だより 介護マップ更新	公民館だより	公民館だより ほうかつ通信	公民館だより	
			実績	公民館だより	公民館だより	公民館だより	公民館だより	公民館だより ほうかつ通信	公民館だより	公民館だより	公民館だより 11/10長府東部文化祭出張 相談 11/16ふくし生活SOS出張 相談	公民館だより	公民館だより ほうかつ通信	公民館だより	
		百歳体操の立ち上げと継続支援	計画	準備	松小田西町 立ち上げ	古城 フォロー	松小田本町 フォロー		交流会						
			実績	5/14松小田西町スタート 5/13黒門東町(1年後)	6/25プロジェクト フォローアップ支援【古城】	7/17交流会 7/29プロジェクトフォ ローアップ支援【松小田中 央】		9月～地域リハ支援利用11ヶ所で19回利用							
		地域住民集いの場所の展開や出前講座開催	計画			バーキンソン みんなの健康 サロン	みんなの健康サロ ン	バーキンソン みんなの健康サロ ン	みんなの健康サロ ン	みんなの健康サロン	バーキンソン			バーキンソン	
			実績	4/23えがおクラブ 5/13出前【黒門東町】	6/15バーキンソン 6/20みんなの健康サロン 6/20五月サロン6/12, 27出前【安養寺】 介護予防講座4回	7/18みんなの健康サロン 介護予防講座1回	8/8みんなの健康サロン	9/14バーキンソン 9/19みんなの健康サロン 介護予防講座5回	10/17みんなの健康サロン 10/24出前【オ川二町】 10/29出前【豊城東】	11/21みんなの健康サロン 11/15出前【珠の浦町】 介護予防講座1回	12/3出前【三島サロン】 12/14出前【中土居サロ ン】 12/21バーキンソン 介護予防講座3回		2/8出前【四川町】 2/10出前【川瀬】	3/22バーキンソン 3/25出前【豊城東】 3/27出前【安養寺】	
個別項目	地域課題の把握と対応 (見守り体制の構築・強化)	地域の状況把握、見守り体制の構築	計画	民児協出席	民児協出席	民児協出席	民児協出席	民児協出席	民児協出席	民児協出席	民児協出席	民児協出席	民児協出席	民児協出席	
			実績	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	民児協出席 出張相談	
		買い物や通院の有償ボランティアの社会資源促進	計画							圏域会議	圏域会議				
			実績											2/13, 18 圏域会議	
	防災・減災への取り組み災害発生時の備えと情報発信	防災会議	計画		減災ナース会議	防災会議 松小田北町防災訓練			防災講習会					外国人対象 避難訓練	
			実績	5/25減災ナース総会 5/29松小田北町防災会議	6/8防災会議長府東 6/16松小田北町防災訓練			9/8防災講演会	10/4防災・減災訓練	11/18防災・減災講演会	12/14災害ボランティア センター設置・運営研修会	1/12減災フォーラム 減災ナースにより発行	2/9 外国人対象避難訓練		
			計画	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	
個別項目	総合相談支援に関する包括支援センターの機能向上	職員間の情報共有とスキル向上のための勉強会開催	実績			7/17圏域会議 【地域リハ】		9/17事例検討会	10/10ネットワーク会議 【高齢者サービス】				2/13, 18 圏域会議 【塩野】	3/6ネットワーク会議 【塩野】	
	地域ケア会議開催	包括職員やケアマネの事例から情報交換と支援の継続	計画	随時	随時	随時	随時 事例検討	随時 ネットワーク会議	随時	随時	随時	随時 事例検討	随時 ネットワーク会議	随時	
			実績			6/11個別会議	7/25個別会議		9/5重層的支援会議			12/16個別会議			

2024年度 明らかになった地域課題と対応状況

長府地域包括支援センター

発見された地域課題		地域課題が発見された背景	対応状況	今後の課題
1	・ゴミ出して困っている人が増えている	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な理由でゴミ出しが難しい人が増え続けている「坂道で杖についてゴミ出しは不安」「ゴミ出しの曜日がわからない」「ゴミステーションまで歩けない」 ・ヘルパーの人材不足で支援拒否される ・ゴミ出し困難者支援の条件が厳しいので対象者にならない人が多い ・協力が難しい自治会がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長に前日のゴミ出しの許可をいただいた ・介護保険だけでなく、保険外サービスを提案した ・自治会の福祉員にゴミの声掛け支援をお願いし、協力をしてもらった ・圏域会議を開催し(2/13、18)地域問題として、多機関内で話し合いの場をつくった 	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治会、社協と合同でお助け隊のシステムを立ち上げ、地域のつながりを強化する ・各自治会で、ゴミ出しに困っている人の実態把握や対応について検討を重ねる ・他市の取り組みを参考にしてゴミ出し困難者支援の柔軟化を検討していただく
2	<ul style="list-style-type: none"> ・公共機関の交通手段がなかったり、利用できない人は、高齢でも自家用車を手放していく ・タクシーを予約しようとしても断られたり、長時間待たされることが多く、緊急対応が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物手段としては、移動買物カー、戸別配達、配食等により、選択肢が増えてきたが、通院に関しては家族の協力もなく、タクシーに頼るしかいない方が多い ・タクシーの予約がなかなかかどれないことが多発し、予約ができたとしても2~3時間待ちという声を聞いている ・免許を返納したいが、自宅で生活するには、車を運転せざるを得ないケースが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシーがつかまらず、緊急的な判断として包括職員が対応したことがある ・対応方法が調整できず、傾聴のみで終わることもあった ・通院介助については送迎から受診の付き添いまで対応できる自費サービスで助けられたことがある ・免許自主返納は、警察と連携し個別に対応したが、理解していただくには時間がかかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・他市の乗り合いタクシーの成功例などの情報を参考にして対策を関係機関で検討する ・地域支え合い活動支援事業の柔軟な対応と積極的活用を検討 ・有償ボランティア・インフォーマルサービスの充実・拡大の促進 ・警察と協力し免許自主返納制度を地域に広める
3	・親族がおらず、金銭管理ができない認知症高齢者が孤立状態にある	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅生活はゴミ屋敷、冷暖房は使はず、栄養もとれず、体調を崩して入院となり、やっと命を守ることができた事例があった ・在宅生活は不可能と判断したが、介護申請をしても要支援の認定であり、入居施設が見つからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日安否確認のため自宅訪問したり、包括への来所をすすめるよう促したり、声かけや服薬支援を続けた ・包括の負担が大きかったが、次第に信頼関係ができあがり医療機関との連携で転院ができた 	<ul style="list-style-type: none"> ・身寄りがなく、介護度が要支援でも入居できるような施設や受け入れ先の確保 ・医療機関との連携体制強化
4				

2024年度 職員出張・研修

本部 みどり園（職員出張・研修）

日付	出張・研修内容	開催場所	参加人数	日付	出張・研修内容	開催場所	参加人数
4月	給与支払者向け定額減税説明会	下関市	2名				
5月	令和5年度実習指導者会議（下関福祉専門学校）	下関市	1名				
6月	嚥下食調理のポイントについて 令和6年度介護技術研修会	山口市	1名				
	2024年度第1回下関医療センター褥瘡を減らそうプロジェクト研修会	山口市	1名				
7月	令和6年度介護技術研修会	山口市	1名				
8月	認知症介護基礎研修 令和6年度介護技術研修会	山口市	1名				
	2024年度第2回下関医療センター褥瘡を減らそうプロジェクト研修会	下関市	1名				
9月	令和6年度安全運転管理者等講習会 令和6年度介護技術研修会	下関市	1名				
10月	社会福祉法人善光会施設見学・東京国際福祉機器展の視察 令和6年度意見交換交流会（下関市社会福祉法人地域公益活動推進協議会） ピースの会行事 ハウディ秋季展示商談会	東京都 下関市 宇部市 下関市	1名 1名 1名 2名				
11月	職場研修担当職員研修 令和6年度社会福祉法人会計実務講座（上級コース） 特定給食施設等研修 ふくし生活SOS出張相談会	山口市 神奈川県 山口市 下関市	1名 1名 2名 4名				
1月	改正育児・介護休業法等説明会	下関市	1名				
2月	令和7年度申告・申請のための障害者雇用納付金制度事務説明会	下関市	1名				

2024年度年間行事

介護老人福祉施設 みどり園

月	行 事	参 考	月	行 事	参 考
4	みどり園開園43周年記念祝賀会 花祭り	フロア単位実施 居室・DS訪問	10	映画の会	フロア単位実施
5			11		
6	土砂災害自主訓練		12	クリスマス兼忘年会 日中想定避難訓練	フロア単位実施
7	保育園児交流会	地域交流ホーム	1	おとその会	フロア単位実施
8	夏祭り	フロア単位実施	2	夜間想定の火災避難訓練 保育園児交流会	地域交流ホーム
9	敬老の日の集い	フロア単位実施	3	ひなまつり	フロア単位実施

- ・ 個別対面及び誕生日会は、フロア毎の月間プログラムに沿って実施。
- ・ 定期行事… 生花教室・音楽療法
- ・ 保育園交流会は、豊浦こども保育園、第2、第3、第4保育園児が参加予定。
- ・ 防災行事は、2023年 年間消防行事計画書に沿って実施。
- ・ 入所者の個別の外出、2~3名の少人数での行事を実施予定。

2024年度 職員出張・研修実績報告

みどり園訪問介護事業所

研 修			研 修		
日 付	事 項	開催場所	日 付	事 項	開催場所
4月 5日	基本理念・倫理綱領について 今年度の事業所の目標を確認する 倫理綱領に基づき、援助が行えているか振り返る	園内	10月 4日	感染症・食中毒の予防及びまん延防止 個人防護具の着脱の仕方 梅地看護師による講習	園内
5月 10日	接遇マナーについて 正しい接遇を意識して利用者の方と節度ある関係を保つ	園内	11月 8日	高齢者虐待防止・身体拘束について 身体拘束、虐待防止についての理解を深める チェックリストを通じて虐待防止の意識や知識を高める	園内
6月 7日	アイデア料理 スピード一且つ美味しく出来るアイデア料理を実際に作り 生活援助につなげる。 身体的側面に対応できる料理の幅を広げる	園内	12月 6日	認知症と認知症ケア 認知症についての理解を深め、ケアの質を高める	園内
7月 12日	緊急時の対応について 緊急時に速やかに対応できるように、 他職種に伝える力を磨く	園内	1月 17日	B C P（業務継続計画）について 自然災害や感染症に備えた対応、発生時の対応を学ぶ 8/20に行われたB C P訓練の共有	園内
8月 9日	感染症・食中毒の予防及びまん延防止 感染症や食中毒に関する理解を深め、 的確な対応・処理の仕方を学ぶ	園内	2月 14日	事故対応と再発簿牡丹 介護事故のその後の対策を考え、学ぶ	園内
9月 6日	介護技術（ベッド上での更衣介助の方法・コツ） 手順やポイントを確認し、介護技術の向上を図る	園内	3月 7日	プライバシー保護の取り組みについて 法令遵守について プライバシー保護についての重要性を考える 介護保険法や障害者総合支援法等、業務に關係する 法令等の理解と、法令遵守の重要性について学ぶ	園内

2024年度事業記録
みどり園デイサービスセンター

1. 行事・実習生受け入れ他

日付	事項	日付	事項
4月 1~6日	花見の会		
5月 20~25日	春の運動会		
20~24日	教育職員免許法の特例に基づく「介護等の体験」受け入れ 梅光学院大学		
6月 6日	土砂災害自主訓練		
10~15日	風鈴作り		
24~29日	七夕飾り作り		
7月 15~20日	かき氷の会		
9月 16~21日	敬老会		

2. 職員出張・研修

日付	事項	場所	人数
10月 17~23日	スイーツバイキング		
11月 7~13日	工作	6月 16日 令和6年度 介護技術研修会	山口市 1名
21~27日	工作	18日 令和6年度 算定基礎届事務講習会	市内 1名
12月 19~25日	クリスマス会兼忘年会 (デイサービスホール)	22日 第26回下関市老人福祉施設職員レクリエーション大会	市内 1名
20日	日中想定の火災避難訓練	7月 22日 レジオネラ属菌汚染防止対策講習会	市内 1名
1月 4~10日	新年会 (デイサービスホール)	21日 介護技術研修会	山口市 1名
14, 15日	早鞆高等学校 実習生受け入れ	9月 5日 令和6年度 安全運転管理者等講習会	園内 オンライン 1名
21, 22日	早鞆高等学校 実習生受け入れ		
2月 6~12日	節分行事(的当てゲーム)	1月 19日 介護リハビリ体操 デイサービス編 研修会	市内 1名
12~14日	職場体験・インターンシップ等体験学習(山口県立下関工科高等学校 1名)		
17~22日	温泉巡り		
3月 13~19日	桜工作(デイサービスホール)		

2024年度 職員出張・研修実績報告

みどり園居宅介護支援事業所

日付	出張・研修内容	開催場所	参加人数	日付	出張・研修内容	開催場所	参加人数
4月	給与支払者向け定額減税説明会	市内	1名		令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名
5月	下関市介護支援専門員協会総会及び研修会	市内	1名	12月	令和6年度依存症に関する研修会	市内	3名
6月	算定基礎事務講習会	市内	1名		令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名
	長府地域包括支援センター主催 男性介護者の介護体験	市内	2名		令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名
7月	第1回長寿社会開発センター研究セミナー	動画視聴	3名		令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名
	長府地域包括支援センター主催 いきいき百歳体操交流会	市内	2名	1月	下関市医療・介護ネットワーク研修会	市内	1名
8月	市民講座 認知症をもつ方の地域社会での生活支援	動画研修	1名		令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名
9月	第2回長寿社会開発センター研究セミナー	動画視聴	1名		令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名
	長府地域包括支援センター主催「事例検討会」	市内	2名		令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名
	適切なケアマネジメント手法を知ろう	市内	2名		長府地域包括支援センター主催 長府地区圏域会議	市内	2名
10月	ヤングケアラー支援のための研修会	市内	1名	2月	令和6年度介護支援専門員スキルアップ研修会	市内	1名
	令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名		介護事業者のためのBCP策定後の研修及び訓練セミナー	動画視聴	2名
	令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名	3月	下関市立市民病院緩和ケア研修会	市内	1名
11月	令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名		長府地域包括支援センター主催「事例検討会」	市内	1名
	令和6年度山口県主任介護支援専門員研修	山口市	1名		令和6年度ひきこもり支援者研修会	動画研修	1名

2024年度事業記録

ケアハウスわかば

日付		事項	日付		事項
4月	2日	個浴脱衣場の床張り替え工事	1月	1日	元旦の挨拶 獅子舞
	9日	各階の乾燥機点検整備		2日	書初めパフォーマンス
	11日	B C P訓練 (感染対策研修)		4日	初詣 (忌の宮神社)
	16日	5階食堂エアコン掃除		25日	屋上電気温水器停止 (深夜電力調査の為)
	5月	消防設備総合点検 (三晃空調・山口防災工業)		31日	床暖房無料サービス終了
	8日	居室エアコンフィルター掃除		1日	床暖房有料サービス開始
	10日	消火水槽の減水警報点検・修理 (山口防災工業)		8日	L E D工事 (事務所・栄養士室)
	23日	第58回入居者懇談会		10日	L E D工事 (厨房)
	26日	土砂災害訓練 (山口県総合防災訓練)		12日	施設内外壁等不具合箇所の確認 (大林組)
	7月	中国電気保安協会 点検		14日	5階非常口電気錠修理
9月	1日	七夕飾り		17日	特定建物等定期調査 (オービット設計)
	2日	令和6年度老人福祉施設指導監査		19日	屋上電気温水器点検 (東芝)
	4日	3階廊下点検口設置工事 (三晃空調)		3日	ひな祭りの会
	12日	日中想定避難訓練		13日	下関市長選挙 不在者投票
	13日	長府ふるさと祭り 書道パフォーマンス参加 ボランティア		17日	中国電気保安協会 点検
	18日	身体拘束に関わる事案の発生から解除まで (身体拘束研修)		19日	苦情解決委員会
	6日	各居室ベランダ側ガラス扉の点検 (大林組)		19日	身体拘束・虐待廃止の各指針の確認 (身体拘束・虐待廃止研修)
	10日	敬老会		27日	事故報告書の書き方 (事故対策研修)
	16日	長府ふるさと祭り 書道パフォーマンス参加 ボランティア		31日	床暖房有料サービス終了
	25日	心肺蘇生法とA E D使用手順の訓練 (事故対策研修)	日付		出張
10月	25日	消防点検 (東消防署)	5月	13日	令和6年度 山口県老人福祉施設運営研修会 (山口市) 施設長
	2日	結核予防健康診断 (山口県予防保健協会)		22日	下関市老人福祉施設職員レクリエーション大会実務担当者会議 (市内) 相談員
	8日	居室ベランダ側ガラス扉・網戸・ゴムパッキン等修理 (大林組)	6月	22日	下関市老人福祉施設職員レクリエーション大会
	17日	ガウンテクニック講習 (感染対策研修)		24日	第52回 (令和6年度) 山口県老人福祉施設相互研修会 (山口市) 相談員
	24日	衆議院議員及び最高裁 不在者投票	10月	4日	下関市社会福祉法人地域公益活動推進協議会 意見交換交流会 (市内) 園長・施設長
	28日	第59回入居者懇談会		5日	高齢者保健福祉施設向け感染対策研修 (山口市) 管理栄養士
	6日	わかば文化祭 (30日まで)	11月	22~27日	社会福祉施設長資格認定講習 () 施設長
	11日	わかば喫茶		3月	18日 県老人福祉施設協議会 令和6年度総会(第2回)施設長研修会 (山口市) 施設長
	14日	虐待の発生や虐待に気づいた際の通報システム (虐待廃止研修)		24日	下関市老人福祉施設協議会施設長会議 (市内) 施設長
	19日	夜間想定避難訓練	定期行事・委員会等		
12月	28日	消防設備総合点検 (三晃空調・山口防災工業)	毎月2回実施	毎月1回実施	3ヶ月に1回開催
	4日	共用部エアコンフィルター掃除	ショッピング	季節のお菓子作り	年2回
	18日	クリスマス会&忘年会	書道教室	誕生日会	事故対策委員会
	20日	床暖房無料サービス開始	布手芸	身体測定	身体拘束廃止・虐待防止委員会
	26日	そば打ち	頭の体操	行事業務会議	感染予防委員会
	27日	年末大掃除			虐待防止研修
					感染対策研修

2024年度事業記録

日付	事 項	日付	事 項	日付	事 項
4月 1日	管理者・副管理者会議	7月18、23日	包括内勉強会 成年後見制度等	11月 20日	長府東部地区まちづくり協議会秋の交通安全教室
4月 10日	長府東部地区まちづくり協議会部長会議	8月 5日	社会福祉士部会	12月 4日	保健師部会
4月 21日	東部地区防災訓練	8月 6日	保健師部会	12月 12日	社会福祉士部会【成年後見制度に係る研修会】
5月 8日	生活支援コーディネーターとの事業計画の打合せ	8月 13日	推進室意見交換会	12月 14日	ららカフェ
5月 12日	長府東部地区まちづくり協議会総会	8月 28日	下関市消費者安全確保地域協議会総会	12月 20日	地域包括支援センター運営協議会
5月 17日	「認知症キッズサポートー養成講座」事前打ち合わせ	9月 5日	主任ケアマネ部会	12月 23日	包括内勉強会【BCP研修会】
5月 23日	高齢者虐待防止対策委員会	9月 5日	重層的支援会議	1月 12日	どんど焼き
5月 24日	推進室聞き取り	9月 17日	事例検討会	1月 19日	城下町マラソン
5月 25日	まちの減災ナース長府総会	9月27、30日	包括内勉強会【虐待研修会】	1月 25日	長府東部地区社会福祉協議会 福祉懇談会
6月 1日	認知症と向き合う らんらん会 長府地区	10月 4日	長府小学校避難訓練	1月 28日	下関看護リハビリテーション学校実習対応
6月 4日	認知症地域支援推進員連絡会議	10月 6日	ピースの会【バスハイク】	2月 8日	認知症と向き合う らんらん会 長府地区
6月 5日	シルバーハウジング協議会	10月 10日	地域ネットワーク会議	2月 9日	防災訓練【外国研修生の災害時の安全について】
6月 5日	シルバーハウジング防火訓練	10月 12日	企業フェスタ	2月 14日	推進室聞き取り
6月 7日	長府東公民館審議会	10月 13日	らん伴支援	2月 16日	詐欺被害ゼロ講演会
6月 16日	松小田北町防災訓練	10月 17日	感染予防ガウンテクニック	2月 18日	下関看護リハビリテーション学校実習対応
6月 20日	五月サロン見学	10月 24日	個別ケース会議	2月 26日	下関病院認知症疾患医療センター連携協議会
6月 27日	主任ケアマネ部会	11月 1日	長府福祉員会議	3月 6日	地域ネットワーク会議
7月 3日	長府東部地区まちづくり協議会自主防災会議	11月 10日	長府東部地区文化祭出張相談	3月 6日	虐待委員会
7月 5日	地域包括支援センター運営協議会	11月 11日	市民と議会のつどい	3月 16日	認知症フェアin長府東部2025
7月 10日	長府東部地区まちづくり協議会部長会議	11月 12日	長府東部地区まち協詐欺被害ゼロ運動実行委員会	3月 22日	子どもたちのハローワーク
7月 13日	ふるさと祭り	11月 16日	ふくし生活SOS出張相談会	3月 24日	地域包括支援センター運営協議会

【月1回】定例開催	古城百歳体操 47回開催	長府スロージョギングの会	9回開催(4/20、5/18、6/15、7/20、8/17、11/16、12/21、1/18、2/15)	Dカフェ	2回参加(1/24、3/25)
	所長会議 12回開催	長府地区 パーキンソン病 交流会	4回開催(6/15、9/14、12/21、3/22)	知つトク認知症塾	6回参加(5/22、7/24、9/26、11/27、1/22、3/26)
	弁護士相談会 12回開催			地域ケア圏域会議	3回開催(7/17、2/13、2/18)
	地区民児協定例会 長府地区協議会 12回出席	認知症フェア会議	5回開催(10/17、11/12、12/10、1/21、2/25)	地域ケア個別会議	3回開催(6/11、7/25、12/16)
	地区民児協定例会 長府東部地区協議会 9回出席	社会福祉士業務会議	2回開催(4/16、10/11)	健康長寿プロジェクト フォローアップ支援	古城(6/25) 松小田中央(7/29)
	下関若年性認知症家族の会『ピースの会』12回開催	牛尾医院カンファレンス	6回出席(5/8、7/10、9/11、11/13、1/8、3/12)	出前講座 【22回開催】	えがおクラブ(4/23) 長府黒門東町(5/13) 安養寺(6/12、27、3/27) 才川二町(10/24) 豊城東(10/29、3/25) 珠の浦(11/15) 三島サロン(12/3、3/4) 中土居サロン(12/14、3/8) さつき会(1/16) 長府川端(2/10) 四王司サロン(3/8)
	長府東部地区まちづくり協議会運営委員会12回出席		アイユウの苑ゆめタウン(4/17、6/19、8/21、10/23、12/18、2/19)		
	長府公民館出張相談 12回開催		アイユウ長府『憩いサロン』(6/1、12/7)		
	オレンジカフェ縁が和 11回開催		あやりハ長府店(6/8、12/14)		
	オレンジカフェ古城 11回開催		グループホーム夢ごこち(4/19、6/21、8/16、10/18、12/20、2/21)		
	看護師業務会議 12回開催		グループホーム昇陽館(5/22、8/6、10/2、11/22、1/29、3/12)		
	【月2回】定例開催	地域密着型 運営推進会議	さくらデイサービス下関・長府(8/19)		
	認知症初期集中支援チーム員会議 16回出席		さくらんぼデイサービスセンター(6/22、12/21)		
	包括会議 24回開催		看護小規模多機能はびれすと(5/16、7/18、9/19、11/21、1/16、3/29)		
	松小田北町防災会議 2回出席(4/13、5/25)		特別養護老人ホーム夢ごこち(4/19、6/21、8/16、10/18、12/20、2/21)		
	みんなの健康サロン 6回開催(6/20、7/18、8/8、9/19、10/17、11/21)		リハブライド下関長府(5/22、11/20)		
	ふるさと祭り実行委員会 4回出席(4/23、5/15、6/4、6/25)		わくわくハウス(7/24、2/26)		
	いきいき百歳体操教室 松小田西町(5/14、5/21、5/28、6/4、8/20)			介護予防 ふれあい講座 【15回開催】	
	オレンジカフェピース(6/4、8/6、12/3、2/4)	男性介護者の集い 「寅さんの会」 事前会議	9回開催(4/26、5/29、6/21、7/26、9/27、11/22、12/20、2/21、3/21)		中尾町(6/6) 中土居(6/8、9/14) 珠の浦(6/21、9/20、2/21) 豊城東(6/25) スロージョギング(9/21) 宮崎町(11/14) 三島町(7/2、9/3) 長府黒門東町(12/2) 長府黒門南町(12/6) 東侍町(9/9) 八幡町(12/18)
	認知症カフェネットワーク(道くさかフェ) 5回出席(4/24、6/26、10/30、12/11、2/26)				
	文化祭実行委員会 3回出席(7/10、8/21、8/22)	男性介護者の集い 「寅さんの会」	3回開催(6/22、10/25、1/17)		

2024年度 職員出張実績報告

下関市長府地域包括支援センター（職員出張・研修）

日付	内 容	場 所	参加人数	日付	内 容	場 所	参加人数
5月 11日	下関市介護支援専門員協会総会及び研修会	しものせき環境みらい館	1名	11月 14日	主任介護支援専門員更新研修	セミナーパーク	1名
5月1日～30日の内の90分	成年後見人制度について	動画視聴	2名	11月 18日	防災・減災講演会	オンライン	4名
5月 30日	キャラバンメイト連絡協議会	下関市役所	2名	11月 20日	認知症サポートステップアップ講座	下関市役所	3名
6月 4日	認知症地域支援推進員連絡会議	下関市役所	1名	11月 24日	主任介護支援専門員更新研修	セミナーパーク	1名
6月 20日	「介護予防支援・介護予防ケアマネジメント計画書の書き方」研修会	オンライン	2名	11月 26日	法テラス山口地方協議会	山口県教育会館	1名
6月12日～13日	中国プロック地域包括・在宅介護支援センター協議会基礎研修	山口県社会福祉会館	2名	11月 30日	成年後見制度活用セミナー	オンライン	1名
7月 11日	多職種連携オンライン勉強会 BCP(事業継続計画)研修会	オンライン	2名	12月 6日	未成年後見制度のこれから	オンライン	1名
8月 6日	安全運転管理者等講習	菊川ふれあい会館	1名	12月 7日	生活困窮者の食と住まいを考える制度のはざまをどう支えるか	海峡メッセ	1名
8月 21日	主任介護支援専門員更新研修受講要件研修	セミナーパーク	1名	12月 7日	下関市医療・介護ネットワーク研修会 市民公開講座	ふくふくこども館	1名
9月 8日	防災講演会	長府東公民館	5名	12月 13日	地域の見守りネットワーク推進のための講座	オンライン	1名
9月 10日	主任介護支援専門員更新研修受講要件研修	セミナーパーク	1名	12月 14日	災害ボランティアセンター設置・運営研修会	社会福祉センター	1名
9月17日～23日の内の210分	主任介護支援専門員更新研修	動画視聴	1名	1月 12日	多文化共生と防災のまちづくりシンポジウム	海峡メッセ	4名
9月 19日	仕事と介護の両立支援制度研修会	オンライン	1名	1月 18日	下関市医療・介護ネットワーク研修会	生涯学習プラザ	2名
9月 25日	主任介護支援専門員更新研修	セミナーパーク	1名	1月 22日	高齢者被害防止見守りセミナー	オンライン	1名
10月 9日	主任介護支援専門員更新研修	セミナーパーク	1名	1月 26日	認知症下関大会	生涯学習プラザ	2名
10月 12日	ホスピス緩和ケア週間講演会	安岡病院	1名	1月 29日	決算実務研修	山口県社会福祉会館	1名
10月11日～15日の期間で受講	主任介護支援専門員更新研修受講要件研修	動画視聴	1名	2月 1日	災害時外国人サポート養成講座	柳井市文化福祉会館	1名
10月 14日	主任介護支援専門員更新研修	セミナーパーク	1名	2月 6日	市町等介護保険苦情処理業務担当者研修会	動画視聴	1名
10月 16日	「接遇・マナー」研修	セミナーパーク	1名	2月 14日	下関市重層的支援体制整備事業セミナー	下関市役所	2名
10月 26日	下関市医療・介護ネットワーク研修会	シーモールパレス	3名	2月 25日	介護支援専門員スキルアップ研修会	下関市役所	1名
10月 25日	主任介護支援専門員更新研修	セミナーパーク	1名	3月 7日	権利擁護支援シンポジウム	オンライン	2名
11月 5日	主任介護支援専門員更新研修	セミナーパーク	1名	3月 14日	地域包括支援センター機能強化研修	オンライン	1名
11月 8日	高齢者虐待対応関係者研修会	山口県健康づくりセンター	1名	3月 24日	高齢期の虚弱や骨折予防に重点を置いた予防事業の展開に関するセミナー	オンライン	2名
11月 10日	キャラバン・メイト養成研修	KDDI維新ホール	2名				